

降雨に伴う 防災情報 (第 1 報)

福島河川国道事務所では、降雨の影響により、国道13号において基準値(連続雨量56mm)を超えたため災害対策支部(注意体制:道路)を設置しました。
現在、災害等の情報は入っていません。今後の気象情報に十分ご注意ください。

1. 事務所体制

【最新の体制】

道路 : 11月24日 2時50分

国道13号

注意体制

2. 雨量情報

【道路】 11月24日 2時50分 現在

路線名	観測所名	時間雨量 mm	連続雨量 mm
国道13号	栗子国道	6 mm	56 mm

【道路 雨量基準】

	時間雨量	連続雨量
注意体制	28mm	56mm
警戒体制	-	84mm

3月16日発生 of 福島県沖地震により、雨量基準を通常時より引き下げて対応しております。

3. 被災情報

【道路】 道路巡回を開始いたします。今のところ被災情報は入っておりません。

4. 今後の見通し

今後、新たな情報が入り次第お知らせします。今後の気象情報等に十分ご注意下さい。

(事務所管内の情報は、右記のURLからご覧下さい)

<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

< 記者発表会 : 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、南相馬記者クラブ >



お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

TEL 024 - 546 - 4331 (代)

【道路関係】

保全対策官

はやさか こうしん
早坂 肯心

内線(307)